



2022年11月7日

各位

会社名 JALCO ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 田辺 順一  
 (東証スタンダード市場・コード 6625)  
 問合せ先 管理本部長 鈴木 英一  
 電話 050-5536-9824

### 通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2022年11月7日開催の臨時取締役会において、2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,500	2,500	2,050	1,200	740	6円98銭
今回修正予想 (B)	4,880	3,520	3,080	2,240	1,450	13円71銭
増減額 (B - A)	1,380	1,020	1,030	1,040	710	—
増減率 (%)	39.4%	40.8%	50.2%	86.6%	95.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,782	2,011	1,651	1,001	906	8円42銭

※EBITDA は営業利益に長期賃貸建物の減価償却費を加算し、匿名組合損益分配額を差引いて算出しております。

#### 2. 連結業績予想の修正理由

当初の業績予想は、前期末の収益資産残高（長期賃貸不動産と貸金債権残高）が1年間同水準で推移する前提で、新規分の上乗せと売却は一切加味せず計算しております。

しかし実際は、2022年10月末を迎え、各種（物件だけではない）契約→決済という流れの中で、新規資産購入と保有資産売却を五月雨式に実行しております。これらはM&A絡みの案件を含むため、単純に資産売却・購入という流れにならず、最初の基本合意から資産の売買契約、各種M&A契約の最終決済まで長いもので6ヶ月を超えるものもあります。株価に影響を及ぼす重要事実進捗の判断の困難さ、案件を進める中での情報の取扱い（インサイダー情報の拡散防止）を総合的に勘案し、一連の案件の最終契約を基準に通期の業績を修正するに至る時期と判断し、通期の業績予想を修正することといたしました。

具体的には不動産物件5件の新規購入、合計80億円の取得に伴う下期の1.5億円の賃料増加、2件の不動産売却合計12億円で売却にともなう利益2億円を想定しております。また今期において注力しました2件のM&Aコンサルフィーを12億円程度見込んでおります。結果、売上以下全ての収益項目で最高数値を更新する見込みとなります。

なお、当社が開発を継続しております大型物流施設用不動産についての数値は一切加味しておりません。

ご注意：上記の連結業績予想の上方修正及び配当予想の修正は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は様々な要因により当該予想と異なる可能性があります。

以上